

平成28年度第2回入札監視委員会議事概要

日 時 平成29年2月13日（月） 13時45分～15時45分
場 所 市役所 分館2階 入札室
出席者 委員等 中尾 宏委員長、田中 孝一委員、廣田 稔委員
事務局 契約課長他契約課職員3名、各抽出案件担当者

【概 要】

1. 開会

- (1) 委員長選出 中尾委員を委員長に指名。
- (2) 委員長挨拶
- (3) 職務代理者指名 田中委員を指名。
- (4) 次回抽出委員指名 田中委員を指名。

2. 議題

(1) 入札契約手続の実施状況について

① 入札・契約手続の運用状況報告（平成28年度）

- ・事務局より平成28年度（上半期）契約課執行分の発注方法・業種別契約件数を報告。
- ・市予算の運用状況による契約件数の影響について説明する。
- ・中尾委員長より、年度毎の経費（契約金額等）などの数字が比較できるような資料の添付の希望を頂く。事務局より次回以降の検討課題として了解したことを説明する

② 抽出事業の審査

- ・事務局の都合により、抽出事業の審査について順序を一部入れ替え、審査を実施した（抽出事業1と2）。

主な質疑と回答要旨

◆ 栗山市民の森危険樹木伐採等業務委託

委員：樹木の伐採で、具体的な仕様や業者への要求事項には、何か標準的なものがあるのか。

事務局：街路樹や公園、雑木林など、実施場所の性質によって方法を変えています。街路樹は、時期的なバランスの調整は取れないことが現状です。

委員：入札金額と伐採等に関する技術の相関的な関係はあるのか。

事務局：伐採等業務委託においては、積算基準が明確になっています。

委員：そのために入札金額の差も僅少となるのか。

事務局：その様に考えられます。

委員：処分費用は金額に影響しているのか。

事務局：実際に処理業務を実施する業者数は限られており、それほど影響はしません。

◆ 鹿放ヶ丘半台1号線舗装修繕工事

委員：低入札価格審査制度について教えてほしい。

事務局：低入札価格調査制度とは、特に建設工事の入札において、入札毎に設定する調査基準価格を下回る入札があった場合に、適正な工事の施工が可能かどうかの疑義が生じるため、市が入札者の積算根拠等について調査を行うものです。

委員：どの時点で調査基準価格と入札価格との差が生じたと考えているか。

事務局：アスファルト合材などの原材料の調達で低価格が実現したということになるが、舗装修繕工事自体が、比較的low価格になりやすいことを聞いています。

委員：設計時の積算と入札執行時の積算とに差が出たとは考えにくいですが、結果としてそうなった理由についてどうとらえているか。

事務局：県の積算基準単価は、千葉市稲毛区六方町の資材プラント価格を採用していると聞いており、そこからの現着価格で積算した価格との差異があること等が考えられます。輸送費等が安くなるため、その部分が入札時に反映していると考えられます。

委員：つまり、市と業者双方の積算方法等の違いで工事単価に差が出たと捉えているのか。

事務局：四街道市は業者にとって舗装資材等が比較的安価に調達可能な地域であり、その差異が入札価格に反映しているのではないかと考えられます。

委員：今回の工事の現場は他の入札者の方が資材調達のプラントと現場の距離が近いにも関わらず、なぜ千葉ニチレキ（株）が落札者となったのか。

事務局：そのような事情はどの業者でもあまり変わりません。

委 員：舗装材は運搬等の距離に価格が左右されるのか。

事務局：その材質によって、運搬方法は工夫等対応を変えていますが、四街道市は地の利が考えられます。

◆ 放置自転車等管理委託

委 員：設計内容について教えてほしい。

事務局：駅周辺の放置自転車等をトラックで回収し、大日の保管場所に運搬・保管し持ち主が引き取りに来た時の引き渡し、また2か月の保管期間が過ぎた物を廃棄処分を行っています。

委 員：撤去は毎日行っているのか。

事務局：年間70日間で曜日等は決めずにランダムで行っています。

委 員：撤去場所は路上ですか。

事務局：路上と歩道で禁止区域を行っています。

委 員：撤去した場合の費用はいくらか。

事務局：手数料として、引き取り時に2000円をいただき引き渡している。

委 員：引き取りに来る割合はどれくらい。また保管期間が過ぎた物でも綺麗な物などはどうしているのか。

事務局：引き取りは3割ぐらい。廃棄分はリサイクル協会で再利用しているものもあると聞いています。

◆ 給食用備品購入（フードスライサー・牛乳保管庫）

委 員：この業者は設備の製造も行っているのか。また、物を買ってきて設置しているだけなのか。内容を聞きたい。

事務局：設備の設置になります。

委 員：設置する物はメーカーを指定しているのか。

事務局：性能を指定しているので、メーカーより同程度の性能であれば可としています。

委 員：実際はいくつかのメーカーに限られるのか。

事務局：性能によりある程度は限られます。

委 員：設置に特別な技術は必要か。

事務局：特別な技術よりスペースに納まるか、搬入可能かになります。

委 員：機種は指定はしていないが外国製でも可能か。

事務局：使用の中で機能を指定しているだけなので、外国製でも可能です。しかし設置された物は国産です

◆ 消防自動車保険加入

委員：金額が安いが対人・対物の保証はどのくらいですか。

事務局：対人・対物とも無制限です。

委員：消防車は事故率が少ないのですか。

事務局：非常備車両で、一昨年物損事故が1件ありました。消防団が保有する車両です。

委員：19台の保険にしてはあまりにも安い気がしますがいかがか。

別の委員：この保険は自家用車の保険とは違い、1年間に稼働する時間等で判断していると思われます。非常時の出動等のみに使用しているので、自家用車みたいに365日で計算していないので安いと思われます。

委員：保険料は非課税なのに消費税が入っているのは変ではありませんか。

事務局：課税・非課税に関係なく、入札時に108分の100で入札金額を書くように指示を行っているためこの様な表現になっています。

事務局：県のシステムがこの様な仕様になっているため、入札業者には、消費税がかかっていなくとも108分の100の金額での入札を求めているので、入札業者も割りかえしての入札になっています。

事務局：開札調書が一律のため、今後は調査・研究をさせていただきたい。

委員：19台の設置場所と稼働状況を教えてください。

事務局：18分団と本部に1台です。稼働状況は月2回点検と、年に数回の出動、また出初式等に使用していますので、1年間でも走行距離は短いです。

◆ 財務会計システム改修委託

委員：このシステムは全国他の市町村も改修をしているのか。他市町村は規模等が違うのは分かるが、金額等は比べてみているのですか。

事務局：開発業者の富士通と調整し、当初の見積りはこれよりも高額だったが、運用支援や市で出来るものを切り落とし、内容と導入企画を情報推進課からの決定通知をいただき金額を決めました。

委員：このシステムは全国的に富士通が多いのですか。

事務局：全国までは把握していませんが、千葉県内では約10団体くらいは導入をしています。

委員：県内の団体、人口規模等は違うが他市の金額は把握していますか。

事務局：他市では当初の金額で契約を行った団体もあるが、四街道市では交渉と精査で減額を行いました。

委員：このシステムはパッケージですか、また、一からつくったシステムですか。

事務局：パッケージをカスタマイズして使っています。

委員：保守契約はどうなっていますか。

事務局：障害や運用等に対し契約を行っています。

委員：千葉県との連動は必要ですか。

事務局：各自治体での公表は義務づけられていますが、県との連動は必要ありません。

委員：全国一斉に、総務省からの通知により全国の自治体が対応すると思われるが、各自治体で同じことに経費を費やすことには疑問を感じています。このような事業には積算の根拠等が明確に示すことが求められるので、引き続き根拠の明確化をお願いしたい。

③ 指名停止の運用状況報告

平成28年度上半期指名停止状況を報告。このうち、

- | | |
|------------------------|----|
| ・独占禁止法違反行為による指名停止 | 2件 |
| ・その他の不正又は不誠実な行為による指名停止 | 2件 |
| の計4件について説明を行う。 | |

(2) 入札・契約制度改善計画について

平成29年度から平成31年度の3か年における「四街道市入札・契約制度改善計画」の説明を行う

<主な改善点>

- ・物品・委託等の入札における社会保険等の未加入対策について検討
- ・最低制限価格の導入についての検討
- ・廣田委員より検討が多いので具体的な目標年度を求められ、次の議題を一部説明し、平成29年度・30年度の試行、平成31年度の実施を説明。

(3) 物品・委託等の入札における社会保険等未加入対策について

- ・様式の案や実施までのスケジュールの説明

3. その他

○平成28年度(上半期)の再苦情申立なし。

次回開催日は、平成29年10月から11月中を予定する。

4. 閉会